

平成 27 年度事業報告

2015 年の世界経済は、EU 加盟国内の経済停滞に加え中国経済の減速、原油安による新興国経済の低迷と先行き不透明な要素が増幅してきています。

一方、わが国の経済は、成長戦略を柱とする経済財政、金融政策により、デフレからの脱却への期待が高まり景況感は改善し、雇用や所得環境に緩やかながらも改善の兆候が見られてきましたが、下期に入り世界経済低迷の波を受け残念ながら景況感は悪化してきています。

中小企業の雇用環境を見ますと大手企業の求人が増えるに従い、中小企業とりわけ製造業への就職希望者は年々減り続けており、人材確保に窮している実態が顕著となってきました。

こうした中、横浜市工業会連合会では、年度早々から市内工業高校等と会員企業を結びつける就職懇談会の開催、経営者自らが高校生に企業の魅力を伝える出前講座の開催、工場見学、インターンシップを通じた就職マッチング支援など人材確保に向けた取り組みに力を入れてきました。

また、経営者向けのセミナーの開催、広報誌等の発行を通じた経営に役立つリアルタイムの情報をお届けするほか、会員企業が抱える諸課題を産業振興に関する要望書としてまとめ横浜市に予算要望してきました。

今後とも、市工連役員、各委員会委員をはじめ行政等とも連携を深めながら会員企業のニーズにマッチした取り組みをおこなっていきます。

I ものづくり活性化事業

1 基盤整備事業（産業振興に関する課題の掌握、提言、対応策の実施）

（1）地域工業会との連携強化に向けた市工連委員会の活動

地域工業会代表が市工連委員会に参加し、意見交換をおこない、その結果が反映されるよう課題解決に向けた活動に努めました。

ア 5 委員会の開催延べ回数：11 回

（委員会別開催実績等はVの総会、理事会、委員会等のとおり）

（2）横浜市と本会との施策検討会の運営

横浜市の中小企業振興策の立案・実施に向け、行政とともに考える場を共有し、具体的、かつ実効性の高い施策検討協議をおこないました。

（3）産業振興に関する提言、調査、研究

行政機関等の産業振興施策に反映されるよう、上記（2）の施策検討会を活用し、ものづくりをはじめとした振興施策、企業経営及び立地環境の改善等に関する意見・要望を集約し、林横浜市長に「平成 28 年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」として提出しました。

ア 提出日 平成 27 年 10 月 26 日（月）

イ 場 所 市役所応接室

ウ 出席者 林横浜市長、林経済局長、榎本市工連会長、各地域工業会会長ほか

エ 要望書概要

（ア）重点要望事項 2 件

・企業の人材確保・育成等の活動に対するトータルな支援

・販路拡大支援の強化(テクニカルショウヨコハマの一層の充実)
(イ)局別要望事項 22 件

2 ものづくりネットワーク形成促進事業

新事業展開や新製品開発、受発注機会の拡大を支援するため、情報交換会・商談会を開催しました。また、常時、会員企業からの受発注等に関する相談に応えるとともに、情報提供をおこなうなど、市内製造業のネットワークづくりを促進しました。

(1) 受発注相談(電話・FAX・Eメール等による受発注相談)

ア 相談件数:145 件、商談会によるもの 132 件(昨年:121 件・111 件)

イ 成約成立:25 件、次年度へ継続:132 件(昨年:28 件・116 件)

(成約例)樹脂製玩具の成型と塗装を得意とする企業探索依頼。

→ ネットワークプラス登録企業に打診し紹介・成約。

(2) 商談会等の開催

ア 受・発注商談会(川崎開催)

日 時 平成 27 年 9 月 17 日(木) 9:00~17:30

会 場 川崎市産業振興会館 1 階ホール

主 催 (公財)神奈川産業振興センター、川崎市、(公財)川崎市産業振興財団、川崎商工会議所、川崎信用金庫、市工連、横浜市

参 加 415 社(昨年:322 社)

発注:52 社うち横浜市内企業 13 社(昨年:59 社・15 社)

受注:363 社うち横浜市内企業 63 社(昨年:263 社・55 社)

商談件数 960 件(昨年:1,142 件)

内 容 当日の混乱を回避するため、発注企業及び受注企業の「事前マッチング方式」により運営しました。

イ 第 8 回九都県市合同商談会 in パシフィコ横浜(横浜開催)

日 時 平成 28 年 2 月 3 日(水) 10:00~17:20

会 場 パシフィコ横浜 2 F アネックスホール

主 催 九都県市合同商談会実行委員会

埼玉県／千葉県／東京都／神奈川県／横浜市／川崎市／千葉市／さいたま市／相模原市／(公財)埼玉県産業振興公社／(公財)千葉県産業振興センター／(公財)東京都中小企業振興公社／(公財)神奈川県産業振興センター(公財)横浜企業経営支援財団／(公財)千葉市産業振興財団／(公財)さいたま市産業創造財団／(公財)相模原市産業振興財団

※市工連は例年開催している横浜開催と同様に、本事業に参画いたしました。

参 加 360 社(昨年:331 社(※受発注商談会横浜会場))

発注:60 社うち横浜市内企業 13 社(昨年:60 社・27 社)

受注:363 社うち横浜市内企業 63 社(昨年:271 社・69 社)

商談件数 1,462 件(昨年:1,191 件)

内 容 テクニカルショウヨコハマ 2016 と同時開催となったので、市内随一の併催行事のメリットを前面にだし運営しました。

(3) 横浜ネットワークプラス（受発注情報システム）の運営

横浜ネットワークプラス（受注・発注マッチングサイト）をPRするとともに、会員数の拡大やサイト掲載内容の更新等を行いました。

ア 参加企業加入促進のためのPR活動と会員数拡大

「横浜ネットワークプラス」会員数のアップ：7社新規加入（計 421 社）

イ 発注案件の登録・公開と受注企業の検索紹介

受けた案件を横浜ネットワークプラスに登録・掲載・更新するとともに、発注案件に対し受注企業を検索し紹介を行いました。

3 テクニカルショウヨコハマ 2016

「未来をひらく新技術」を主要テーマに、県内に立地する事業所等の技術・製品を展示して、技術力の向上とビジネスチャンスの創出を促進するため、(公財)神奈川産業振興センター、神奈川県、横浜市との共催により開催しました。

(1) 開催概要

ア 開催期間 平成 28 年 2 月 3 日（水）～2 月 5 日（金） 3 日間

イ 会 場 パシフィコ横浜展示ホール C・D

ウ 出 展 数 595 社・団体(昨年：580 社・団体)

エ 小 間 数 467 小間(昨年：440 小間)

オ 入場者数 28,289 人(昨年：27,015 人)

(2) 横浜ものづくりゾーンの開設

横浜市や各区が実施する中小製造業振興のための様々な施策の紹介や、その施策を活用した企業の技術を周知することを目的に、テクニカルショウヨコハマ 2016 に「横浜ものづくりゾーン」を開設し、地域工業会や、横浜青年経営者会が団体として出展しました。

ア 横浜ものづくりゾーン 出展企業 52 社（昨年：61 社）

（横浜青年経営者会：8 社、都筑区ブース 出展企業 17 社、金沢区工業団体連絡会：9 社、他一般参加企業等）

4 ものづくり人材育成支援事業

(1) 新入社員合同研修

「帆船日本丸」における甲板みがき、漕艇、登檣、結索などの訓練を通し、忍耐力や協調性、連帯感などを新入社員に体験させ、企業の将来を託せる人材の育成を図りました。

ア 開催日 平成 27 年 4 月 9 日（木）～10 日（金）（1 泊 2 日）

イ 会 場 帆船日本丸、同訓練センター等

ウ 参加者 12 社 55 名（男性 40 名 女性 15 名）

（昨年参加者：13 社 44 名(男性 36 名 女性 8 名)）

エ 研修内容 （テーマ及び指導者・講師）

①船上訓練、カッター訓練 指導者：日本丸船長、航海士、乗組員

②講義（社会人としての意識を持つ、ビジネスマナー、）

③グループ討議（学生時代と社会人の違い）、（理想の社会人となるために）

講師：スリーマインド教育センター 木下 山多氏

④講義「海に学ぶ（シーマンシップ）」 講師： 日本丸船長 山本 訓三氏

(2) 就職に関する懇談会等の開催

神奈川県内の高校卒業生の地元中小企業への就業を促進するため、県内高校等関係者と企業との就職に関する懇談会をハローワークと共催して開催しました。

ア 日 時 平成27年6月16日(火) 14:00～18:00

イ 会 場 神奈川県民ホール 6F 大会議室

ウ 参 加 神奈川県立磯子工業高校 等 22校 27名(昨年:18校 22名)
会員企業等 47社 52名(昨年:58社 61名)

エ アンケート結果 採用内定予定有り 36件、事後接触有り 107件
(昨年:採用予定有り 38件 事後接触有り 75件)

(3) 出前講座の開催

神奈川県内の高校生に対し、ものづくり産業・中小製造業の果たしている役割などを伝えるため高校へ直接出向き講座を開催しました。

ア 神奈川県立磯子工業高校定時制 1年生

(ア) 開催日:平成27年9月15日(火) 17:50～19:15

(イ) 会 場:神奈川県立磯子工業高校定時制 1組から4組の各クラス

(ウ) 対象者:77名 (1組…25名、2組…26名、3組…26名)

(エ) 講師及びテーマ:

①有限会社一建テック 代表取締役 岩谷 憲和氏
テーマ:「仕事に就くまでと、仕事に就いてからの事について」

②株式会社 オースズ 代表取締役 鈴木 瑞貴氏
テーマ:「就職前の疑問」「就職後の疑問」

(4) 工場見学会の開催

学校関係者の中小製造業に対する理解を深め、人材の確保と後継者の育成を図るため、横浜市と連携し就職指導教員と学生を対象に、市内企業の工場見学会を実施しました。

ア 株式会社東京ダイス

イ 日本軸受加工株式会社

ウ 東洋測器株式会社

所在地:横浜市港北区新羽町 964

参加校:横浜市立横浜総合高等学校 定時制

訪問日:平成27年11月18日(水)

時 間:9:30～12:00

参加者:1年生9名、引率者1名、

関係者3名(市工連2名、横浜市1名) 合計 13名

エ 佐渡機工株式会社

所在地:横浜市鶴見区矢向 1-5-33

参加校:神奈川県立磯子工業高等学校 定時制

訪問日:平成27年11月19日(木)

時 間:13:00～15:00

参加者:2年生5名、引率者2名、

関係者3名(市工連2名、横浜市1名) 合計 10名

オ 株式会社オウミ

所在地：横浜市都筑区東山田 4-33-17

参加校：神奈川県立商工高等学校

訪問日：平成 27 年 12 月 16 日(水)

時 間：10：00～12：00

参加者：2 年生 31 名、引率者 2 名、

関係者 3 名（市工連 2 名、横浜 1 名）

合計 36 名

カ 株式会社オウミ

所在地：横浜市都筑区東山田 4-33-17

参加校：神奈川県立商工高等学校

訪問日：平成 28 年 1 月 19 日(火)

時 間：13：00～15：00

参加者：2 年生 15 名、引率者 2 名

関係者 2 名（市工連 2 名、）

合計 19 名

(5) ものづくり企業紹介フェアの開催

テクニカルショウヨコハマの開催に合わせ、中小企業や、製造業、自社の様子について市内製造業経営者や、技術者に紹介して頂いた後、テクニカルショウヨコハマ（工業技術見本市）を見学し、中小企業や製造業に対する理解を深めてもらい、進路を決定していく上での参考になるフェアを開催しました。

開催日：平成 28 年 2 月 4 日（木）

参加校：①神奈川県立磯子工業高校 参加者：125 名

②神奈川県立商工高校 参加者：238 名

・講演者：アートワーク株式会社 代表取締役 白須 大吉氏

テーマ：「電子機器は 0 と 1 の 2 進数だけで動いている」

・講演者：ヤマセ精機株式会社 代表取締役 高橋 正徳氏

テーマ：「ものづくり企業の体力づくり」

(6) 横浜型若者就労支援事業

横浜市経済局雇用労働課が実施する「よこはま就労支援プログラム事業」に、本会も協力し、ものづくり企業への若年層の雇用に結びつけました。募集企業、求職者ともに双方の理解を深めた上で、採用に至ることで本事業は高い評価を得ました。

ア 求人企業数 75 社 市工連会員企業 7 社

イ 採用決定 77 名 市工連会員企業 6 社 7 名（昨年採用実績 2 名）

5 市工連セミナーの開催

会員企業の事例に学び経営に役立てる、TOP 継業塾を会員向けに開催しました。また、東日本大震災を契機として交流が続いている、みやぎ工業会にも講演を依頼し、企業の BCP（業務継続計画）を見直す機会としました。

(1) みやぎ工業会に聞く地震対策

ア 開催日 平成 27 年 10 月 28 日(水) 14：00～

イ 講演者 一般社団法人 みやぎ工業会 専務理事 八島 和彦氏

ウ 参加者 35 名

(2) TOP 継業塾

第1回目

- ア 開催日 平成27年11月10日(火) 18:30～
- イ ・講演者 アールテック株式会社 代表取締役 真鍋 緑郎氏
・テーマ 「CSRを軸に培われた自社固有の開発技術を武器に
マーケット開発に挑む企業！！」
・講演者 株式会社 山装 代表取締役 山田 進弘氏
・テーマ 「年商5億円の企業でマーケットシェア率40%を獲得する小さな
ガリバー企業の戦略！！」
・講演者 マイスターコンサルタンツ株式会社 代表取締役 小池 浩二氏
・テーマ 「シェアを伸ばす自社固有技術の見つけ方・活かし方！！」
- ウ 参加者 25名

第2回目

- ア 開催日 平成27年12月11日(金) 18:30～
- イ ・講演者 株式会社キーストーンテクノロジー 代表取締役 岡崎 聖一氏
・テーマ 「既存ビジネスに限界を感じ【あるはずの市場】を創りだす
21世紀型企業！！」
・講演者 三宝精機工業株式会社 代表取締役 金子 一彦氏
・テーマ 「工作機械のオーバーホール・改良分野で他社に真似できない圧倒
的な手の込んだ技術で勝負する企業！！」
・講演者 マイスターコンサルタンツ株式会社 代表取締役 小池 浩二氏
・テーマ 「手の込んだ技術でマーケットを開発！！」
- ウ 参加者 23名

第3回目

- ア 開催日 平成28年2月10日(水) 17:00～
- イ ・講演者 株式会社JMC 代表取締役 渡邊 大知氏
・テーマ 「超スピード対応・高精度品質・高単価で他を寄せ付けない
リーディングカンパニー！！」
・講演者 マイスターコンサルタンツ株式会社 代表取締役 小池 浩二氏
・テーマ 「中小企業の生き抜く道は価値密着型経営！！」
- ウ 参加者 17名

6 情報発信事業

(1) インターネットを活用した情報提供

- ア ホームページの運営
緊急、重要な情報提供に努めました。
- イ メールマガジン「市工連ニュース」の配信
平成27年4月1日 第325号から
平成28年3月7日 第348号まで 24回配信
配信先 工業会会員等約960件

(2) 機関誌の発行

- ア 機関紙「よこはま市工連」の発行
年間2回発行 7月号2,300部、1月号2,500部発行

平成 26 年 7 月（72 号）、27 年 1 月（73 号）

イ 広報誌「市工連かわらばん」の発行

年間 6 回発行 各回 2,600 部配布

平成 27 年 5 月（152 号）から 28 年 3 月（157 号）まで隔月発行

（3）重要情報の一斉ファックス・メールマガジン送信

緊急重要案件については、一斉 F A X やメールマガジンのツールを利用し情報の周知に努めました。

Ⅱ 産業振興施設の管理運営

1 横浜産貿ホールの管理・運営事業

新たな顧客の獲得を目指しホームページの内容の改善・充実を図り、新規顧客増につなげました。また、小展示室の備品を更新し展示場機能の向上に努めました。その他、お客様への更なるサービス向上を目指し、関係他業者様との連携を図りました。

2 鳥浜・試作型貸スペース（T 3）事業

今年度は年度当初から全区画に入居者が入り、施設開所以降、初めて年間を通し満室を維持し、黒字となる安定運営ができました。

Ⅲ 会員の交流を深める事業（相互扶助事業）

市工連を構成する 10 の地域工業会と横浜青年経営者会に対し活動助成を行い、支援に力を入れました。また、賀詞交歓会など会員の交流を図るとともに、ボウリング大会の開催や、「横浜市工業厚生年金基金」、「災害共済」、「労災保険」、等工業会会員企業や従事者を対象とした各種福利厚生事業をおこないました。さらに、製造物責任法による企業の賠償責任に対応するため、本会独自の P L 保険の加入促進を図りました。

1 地域工業会の活動支援

10 の地域工業会に対し活動支援助成と広報活動助成として、各会に 11 万円の助成をおこないました。

2 横浜青年経営者会の活動支援

横浜青年経営者会の活動支援をおこないました。

3 第 12 回市工連ボウリング大会の開催

工業会会員並びに従業員相互の交流を深めるため、地域工業会から選出されたチームによる第 12 回市工連ボウリング大会を開催しました。

ア 日 時 平成 27 年 11 月 27 日(金) 19 : 00～

イ 会 場 新杉田ボウル

ウ 参 加 17 チーム 51 名

4 すぐれたアイデア提案者表彰

各企業において、技術開発、生産性の向上、経費節減等で「すぐれたアイデア」を提案し、企業の発展に貢献した従業員を市工連賀詞交歓会の席上で表彰しました。

ア 表彰日 平成 28 年 1 月 12 日（火）

イ 会 場 ホテル横浜ガーデン
ウ 被表彰者 6社 7名

IV 法人運営

総会、理事会の開催など団体運営に努めました。

V 総会、理事会、委員会等

(1) 総会

月 日	件 名	主な審議事項	会 場
6月25日 (木)	定時総会	・平成26年度事業報告について ・平成26年度決算について ・平成27年度補正予算について ・理事の選任について ・副会長・専務理事の選任について ・平成27年度委員会の委員について	ホテル横浜ガーデン
10月26日 (月)	臨時総会	・理事の選任について ・専務理事の互選について	横浜市庁舎会議室
1月12日 (火)	臨時総会	・理事の選任について	ホテル横浜ガーデン
3月28日 (月)	定時総会	・平成27年度予算補正について ・平成28年度事業計画について ・平成28年度予算について	産業貿易センター 801 会議室

(2) 理事会、会長会議、各委員会等

月 日	件 名	主な審議事項	会 場
4月21日 (火)	セミナー企画 委員会	・平成27年度研究教室(仮題)の企画について	横浜産貿ホール 小展示室
5月14日 (木)	広報・産学委員会	・よこはま市工連第72号について ・よこはま市工連第72号掲載内容について	横浜産貿ホール 小展示室
6月2日 (火)	セミナー企画 委員会	・平成27年度市工連セミナーの企画について	横浜産貿ホール 小展示室

月 日	件 名	主な審議事項	会 場
6月8日 (月)	総務委員会	・平成26年度事業報告について ・平成26年度決算について ・平成27年度予算補正について ・理事の改選について ・副会長の選任について ・平成27年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書の回答について	シルクセンター 地下1階 大会議室
6月19日 (金)	政策委員会	・平成27年度横浜市に対する予算要望の回答について ・平成28年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書の策定について	横浜産貿ホール 小展示室
6月25日 (木)	第1回理事会	・平成26年度事業報告について ・平成26年度決算について ・平成27年度補正予算について ・理事の選任について ・副会長・専務理事の選任について ・平成27年度委員会の委員について	ホテル横浜ガーデン
7月22日 (水) ～ 9月18日 (金)	施策検討会	横浜市課長職以下14人地域工業会推薦17人グループに分け延べ11回開催 ①操業環境について ②事業拡大に向けた取り組みについて ③経営レベルアップの中小企業支援について	(財) 横浜企業 経営支援財団
7月28日 (火)	事業・企画委員会	・よこはま就労支援プログラム事業について ・ものづくり人材育成支援事業について ・九都県市合同商談会について ・すぐれたアイディア表彰について ・ボウリング大会について ・セミナー企画委員会報告 ・活性化に向けての取り組みについて	横浜産貿ホール 小展示室
7月30日 (木)	政策委員会	・平成28年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書の策定について	横浜産貿ホール 小展示室

月 日	件 名	主な審議事項	会 場
9月24日 (木)	理事・会長会議	・平成26年度横浜市中小企業振興基本条例に基づく取り組み状況報告書について ・平成28年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書の策定について ・地域工業会への広報助成金について ・平成27年度小規模事業者向けセミナーの実施について ・市工連特別セミナー「みやぎ工業会に聞く地震対策」について	産業貿易センター 801 会議室
10月1日 (木)	政策委員会	・平成27年度施策検討会報告 ・平成28年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書（案）について	横浜産貿ホール 小展示室
10月26日 (月)	第2回理事会	・理事の選任について ・専務理事の互選について	横浜市庁舎会議室
11月10日 (火)	広報・産学委員会	・よこはま市工連第73号について ・横浜市工連第73号掲載内容について	産業貿易センター 803 会議室
11月26日 (木)	総務委員会	・平成28年1月賀詞交歓会の参加費、及び平成27年度予算収入差額の活用について	横浜産貿ホール 小展示室
3月18日 (金)	総務委員会	・平成27年度予算補正について ・平成28年度事業計画について ・平成28年度予算について	横浜産貿ホール 小展示室
3月28日 (月)	第3回理事会	・平成27年度予算補正について ・平成28年度事業計画について ・平成28年度予算について	産業貿易センター 801 会議室

(3) 新年賀詞交歓会

日 時 平成28年1月12日（火） 16:00～18:00
 会 場 ホテル横浜ガーデン
 参加者数 151名

(4) 地域工業会事務局長会議

事務局長会議を次の通り開催し、市工連と地域工業会との情報交換・連携を図りました。

〈27年〉4月15日、5月20日、6月17日、7月14日、9月16日、10月21日、
 11月18日、12月22日、〈28年〉2月17日、3月16日